

育児の支援業務始まる

働く人の育児支援と児童福祉の向上を目的に設立されたファミリー・サポート・センターの業務開始式が十月一日、総合教育プラザで行われました。この事業のシステムは子育ての手伝いをしてほしい人と、手助けをした人が登録し、会員間で子どもの一時的な世話を有料ですというものです。この日は萩原市長らが出席しテープカット。登録数百二十四人で開始したこの業務は、今後も随時会員を受け付け、サービスを拡大していきます。



サッカー通じ国際交流



県営サッカー・ラグビー場で十月五日・六日に、国際交流サッカーU-12前橋市長杯が行われました。本市の選抜2チームを含め、イタリアやオーストラリア、韓国など国内外の14チームが参加。交流を深めながら、グラウンドいっぱいにはつらつとしたプレーを繰り広げました。

男女共同参画の推進を

9月29日、県公社総合ビルで男女共同参画セミナーが開かれました。最初のプログラムは、市民が企画した全員参加型のクイズ。続いて、「今を大切に...自分らしく生きる 一秒の重さ」と題して、日本テレビアナウンスカレッジ学長・石川牧子さんが講演。参加者は、事例を織り交ぜた興味深い話に聞き入っていました。また、講演の後、条例のパネルディスカッションも行われました。



100歳おめでとう



中山 キヨさん
三俣町二丁目

10月10日が誕生日。北海道生まれです。魚が好きですが、えり好みをせず何でも食べ、自分のことは自分でするように心掛けています。



岩本 きんさん
青梨子町

10月9日に100歳を迎えました。耳が遠くなりましたが、体には特に悪いところはありません。長生きの秘けつは、よく笑うことです。



小池 寿々子さん
紅雲町二丁目

明治35年10月1日生まれ。今も読書が好きで、司馬遼太郎や吉川英治の本をよく読んでいます。食べ物では、ウナギやドジョウが好物。